

ワ 伯 父 さ ん や

かわいそうに、伯父さん、
幸せがどんなものか
わからなかったん
だよ

原作
A・チャーホフ

構成・演出・美術
鳴海康平

出演
木母千尋
小菅紘史

獅子見琵琶
藤村昇太郎
諏訪七海

牧山祐大 (SPAC-静岡県舞台芸術センター)



Дядя Ваня

第七劇場 設立20周年 ツアー2019【三重公演】

7月14日[日]14:00開演／18:00開演・15日[月祝]14:00開演

三重県文化会館 小ホール

MIE CENTER FOR THE ARTS
三重県総合文化センター

25
TH



Дядя Ваня

原作
A・チャーホフ

構成・演出・美術
鳴海康平

出演
木母千尋
小菅紘史

獅子見琵琶
藤村昇太郎
諏訪七海

牧山祐大
(SPAC-静岡県舞台芸術センター)

チャーホフ戯曲の中で
もっとも美しいとされる台詞を持つ
「ワーニャ伯父さん」。
立ち止まってしまったとき
残された時間は長くはないと気づく。
遠くにかすむ
過ぎ去った時間を振り返りながら
使い古した靴で、その男はまた歩きはじめる。
乾いた足下をながめながら

ワーニャ伯父さん

1899年にモスクワ芸術座で初演されたチャーホフ四大戯曲のひとつ。大学教授夫妻が前妻が残した領地を訪れ、立ち去るまでの物語。人生の半分以上を姪ソーニャとともに領地を管理し、教授に奉仕してきたワーニャは、教授への失望とともに自分の人生の浪費に絶望する。そのワーニャを慰めるソーニャの言葉は、チャーホフ戯曲の中でもっとも美しい台詞として知られる。



「人形の家」(2017・三重県文化会館) ©松原豊

第七劇場

1999年、演出家・鳴海康平を中心に設立。主に既成戯曲を上演し、言葉の物語のみに頼らず舞台美術や俳優の身体とともに多層的に作用する空間的なドラマが評価される。国内外のフェスティバルなどに招待され、これまで国内20都市、海外4ヶ国8都市(フランス・ドイツ・韓国・台湾)で作品を上演。代表・鳴海がポーラ美術振興財団在外研修員(フランス・2012年)として1年間滞仏後、2013年に日仏協働作品『三人姉妹』を新国立劇場にて上演。2014年、東京から三重県津市美里町に拠点を移設し、倉庫を改装した新劇場 Théâtre de Bellevilleのレジデントカンパニーとなる。
<https://dainanagekijo.org>

7月14日[日]14:00開演／18:00開演・15日[月祝]14:00開演

※受付開始は開演の40分前、開場は20分前。※整理番号順に入場をご案内します。※各回終演後、トークセッションあり。



三重県総合文化センター 三重県文化会館 小ホール

〒514-0061 三重県津市一身田上津部田1234

近鉄名古屋線・JR紀勢本線・伊勢鉄道「津駅」西口より徒歩約25分 「津駅」西口より三重交通路線バス(系統番号89)約5分 伊勢自動車道「津IC」より車で約10分／「芸濃IC」より車で約15分

整理番号付き自由席 5月11日(土)10:00より発売開始

一般 2,500円(当日3,000円)、25歳以下 1,000円、高校生以下 500円

チケット取り扱い／三重県文化会館

チケットカウンター(窓口・電話) TEL059-233-1122(10:00～19:00／月曜または月祝翌平日休館)

WEBチケットサービス「エムズネット」 <https://www3.center-mie.or.jp/tickets/>

※7月14日(日)14:00の回のみ託児サービスがございます。(先着順・有料) 公演の2週間前までに三重県文化会館へお問い合わせください。

【韓国公演】2019年7月21日[日](予定) 安山文化芸術の殿堂

関連企画 「ワーニャ伯父さん」を読んでみよう！

チャーホフの名作「ワーニャ伯父さん」を解説付きで、みんなで読んでみませんか？

日時:2019年6月9日(日)16:00～18:00 会場:RIZ CAFE(三重県総合文化センター内) 料金:500円+ワンドリンクオーダー ナビゲーター:鳴海康平(第七劇場 代表 演出家)

お申し込み:お名前(ふりがな)、ご住所、お電話番号を明記の上、6月5日(水)までに、三重県文化会館または第七劇場へお申し込みください。

◎三重県文化会館 TEL059-233-1122／<https://www.center-mie.or.jp/bunka/>(申込フォーム有) ◎第七劇場 TEL070-1613-7711／mail. info@dainanagekijo.org

お問い合わせ:三重県文化会館チケットカウンター TEL059-233-1122

主催:三重県文化会館[指定管理者:公益財団法人三重県文化振興事業団] 共催:レディオキューブFM三重 協力:SPAC-静岡県舞台芸術センター

助成:文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)、独立行政法人日本芸術文化振興会 製作:合同会社 第七劇場

